

# 第3回波瀬川における避難のあり方検討会 議事要旨

委員	意見	説明内容
酒井委員 (津市危機管理部長)	・三重河川国道事務所のCCTV画像は、ケーブルテレビ(ZTV)でいつから見るができるのか。	●現在は基本協定を締結した迄で、今後、ケーブルテレビ(ZTV)へ配信することになれば具体的に調整していく必要がある。また放送内容はケーブルテレビ側の判断となる。
馬場委員 (津市消防団一志方面 団)	・現在、津市所有のCCTV画像をケーブルテレビで見ることが出来るが、住民が見慣れており、河川の水位状況も確認しやすいので、継続して放送できるよう検討して欲しい。	●現在はアナログ放送であり、地上デジタル放送のできるシステムを付ければ可能だが、現状のままではH27.4には使用が出来なくなる。今後はインターネットなり、他の方法も含め、検討はしていく。
	・避難誘導・避難行動の提言について、行政の名前と消防署の名前が入っていない。去年の出水時には、道路の通行止め等の対応において、消防署と消防団が対応している状況であり、行政(市)にも対応できるよう考えて欲しい。	●災害対応の職員の配置については、見直している最中で効率的に職員が配置できるように検討しているため、ご理解をお願いする。提言の中で行政等の名前が入っていないことは承ったので対応する。
馬場委員 (田尻1自治会)	・高岡小学校付近の開発によって、降雨による流出が早まり、水が一気に流れ出てしまうのではないかと住民は心配している。波瀬川の検討は外水に対してのものであるが、内水の対策は無いのか。	●今後、地域での勉強会でも内水被害の発生状況等について確認し、被害の状況に応じ対応していく。また、学校付近の開発による内水の影響があるかについては、状況を確認する。
川口委員 (三重大学)	・この提言がマスコミに公開されることを考えると、記載の焦点が定まっていなと感じる。また、提言の中身が、今までの検討会での説明を受けていない方にとってはわかりづらく、文章と絵がリンクしていない部分もあるので、精査してもらいたい。また、従来の地域と見直した地域はどうやって決めているかの説明が書いてあると良い。	●内容等は精査しわかりやすく修正する。
友岡委員 (一志団地自治会)	・実際に避難する際にとことめの里に集中することが懸念されるが収容人員などは大丈夫なのか。今回、新たに対象となった地域の説明会だが、納得出来るようにして欲しい。また、勉強会では、現場で堤防や地形の状況を説明しながら実施していただくとても非常に有意義なので是非お願いしたい。	●避難場の現状を確認する。勉強会は、地元と調整を行いながらどのような勉強の内容がよいのかを検討していく。
葛葉座長 (三重大学)	・提言の案について意見を多々もらっているの、くみ取っていただき内容を精査すること。また、最終的な提言については各委員に送付させていただくことにし、提言の取りまとめについては、座長一任ということどうか。	●異議なし